

- 1 承久の乱の後、初代の六波羅探題として京都に留まり、のちに3代執権となって御成敗式目を定めた人物は誰？
- 2 一遍が諸国を巡りながら、念仏を唱えて踊ることで教えを広めた活動を何という？
- 3 モンゴル帝国が中央アジアを征服し、世界規模で勢力を広げたのは何世紀？
- 4 鎌倉文化に見られる、武士の気風を反映した特徴を表現する言葉として「何々さ」とよく言われるものは？
- 5 武士が主従関係において、自分の仕える相手のことを何という？
- 6 鎌倉幕府において、将軍が御家人に領地などを与えることを何という？
- 7 元軍の再来に備えて、北条時宗が博多湾岸に築かせた防壁を何という？
- 8 時宗の僧である一遍が、念仏を唱えながら踊ることで信仰を広めた形式を何という？
- 9 鎌倉時代の武士が重んじた、規律を厳しく守る生活態度のことを何という？
- 10 阿弥陀仏の救いを信じて念仏を唱えれば救われると説き、浄土真宗を開いた僧は誰？
- 11 鎌倉時代に栄西によって伝えられ、曹洞宗とともに武士から厚い支持を受けた禅宗の宗派を何という？
- 12 武士の気風を反映し、写実的で力強い特徴を持つ、鎌倉時代に栄えた文化を何という？
- 13 法然が庶民に信仰を広めた、死後の安らかな世界を何という？
- 14 鎌倉幕府において、将軍が御家人の何を守る（安堵する）ことを根拠とした主従関係を「御恩と奉公」という？
- 15 北条泰時が制定した御成敗式目の別称で、制定された年号に由来する呼び名を何という？
- 16 モンゴル帝国（元）の遠征を受けた際、当時の日本を統治していた幕府を何という？
- 17 鎌倉幕府の重要職であり、土地の管理や年貢の徴収、裁判などを行って現地の武士を支配した役職は何という？
- 18 十三世紀後半、モンゴル帝国から日本へ侵攻してきた軍隊を何という？
- 19 将軍と御家人の関係において、御家人が果たすべき最も重要な任務の一つである、戦いに参加する義務を何という？
- 20 鎌倉時代、幕府の打倒をめざして挙兵し、敗れて隠岐に流された人物は誰？
- 21 モンゴル帝国が建国されたのは、日本ではどの時代にあたる？
- 22 『方丈記』や『枕草子』、『徒然草』を総称して何という？
- 23 鎌倉幕府において、御家人の統制や軍事・警察を担う「侍所」を設置した初代将軍は誰？
- 24 鎌倉時代末期に『徒然草』を著した人物は誰？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	北条泰時 は、北条義時の長男として活躍し、乱の直後に京都に六波羅探題を設置して政治基盤を固めました。		北条泰時	☐
2	一遍が始めた「 踊念仏 」は、太鼓を打ち鳴らし、念仏を唱えながら踊ることで、深い宗教体験を得ようとするものです。		踊念仏	☐
3	1206年のモンゴル帝国建国から、 13世紀 を通じてモンゴル軍は東西に遠征を行いました。		13世紀	☐
4	「 力強さ 」とは、鎌倉文化を象徴するキーワードです。		力強さ	☐
5	主君 は、鎌倉幕府においては将軍であり、家臣である御家人に対して領地の保護（御恩）を保証する存在です。		主君	☐
6	「 御恩 」とは、幕府が御家人に対して本領安堵（先祖代々の領地の支配を認めること）や、新恩給与（新しく獲得した土地を与えること）を行うことです。		御恩	☐
7	執権・北条時宗は、博多湾の海岸線に沿って高さ約2メートルにも及ぶ石の壁、 石築地 （元寇防壁）を築かせました。		石築地	☐
8	「 踊り念仏 」は、楽器の音に合わせて歌い踊りながら念仏を唱えるという、非常に活動的な布教の形です。		踊り念仏	☐
9	鎌倉時代の武士は、富や権力を誇示するよりも、質素で 厳格 な生活を送り、主君に対する絶対的な忠誠を誓うことを美德としました。		厳格	☐
10	「 親鸞 」は、法然の弟子として学び、「浄土真宗」を広めました。		親鸞	☐
11	臨済宗 は、栄西が中国（宋）から日本に伝えた禅宗です。		臨済宗	☐
12	鎌倉文化 は、武士の気風や、新しく起こった仏教の影響を受けています。		鎌倉文化	☐
13	浄土 とは、阿弥陀仏が治める、迷いや苦しみから解放された極楽世界のことを指します。		浄土	☐
14	将軍は御家人の領地（本領）を「安堵（保証）」し、時には新しい領地（新恩給与）を与える「御恩」を与えました。		土地	☐
15	制定された1232年の元号が「貞永」であったため、御成敗式目は「 貞永式目 」とも呼ばれます。		貞永式目	☐
16	鎌倉幕府 は「御恩と奉公」という主従関係を基盤に、地頭や守護を配置して日本全国の武士を統制しました。		鎌倉幕府	☐
17	地頭 は、荘園や公領に置かれ、年貢を徴収したり、警察の役割を果たしたりして、現地での土地支配を強めました。		地頭	☐
18	元軍 は、モンゴル人を中心に、支配下の漢人や高麗人などを加えた巨大な連合軍でした。		元軍	☐
19	御家人の重要な義務が 軍役 です。		軍役	☐
20	その結果、首謀者である 後鳥羽上皇 は隠岐へ流されることとなりました。		後鳥羽上皇	☐
21	チンギス・ハンはモンゴル帝国を建国し、強力な騎馬軍団を率いて次々と周辺地域を征服しました。		鎌倉時代	☐
22	随筆 は、決まった形式にとらわれず、筆者が感じたことや考えたことを自由な文章でまとめたものです。		随筆	☐
23	1180年に鎌倉幕府の主要な機関として「侍所」を設置しました。		源頼朝	☐
24	吉田兼好 （兼好法師）は、元は官職に就いていましたが、のちに仏門に入り、各地を旅しながら執筆活動を行いました。		吉田兼好	☐

言えなかった用語ノート